学校だより

教育目標　自主自律
創造性　豊かな心　健やかな身体

人権ｽﾛｰｶﾞﾝ
高齢者の人権について考え、家族を大切にしよう

杉並区立井草中学校

校訓　井草魂
～自主、不屈の精神、共感・共動の心～

令和７年　９月２２日

２学期に意識してほしいこと

校長　　今泉　智英

夏休みにゆっくりした人、忙しく過ごした人など、さまざまだと思いますが、私から皆さんに学校生活を通じて２学期に意識してほしいことを伝えます。

それは、「自律」です。「じりつ」という字には、もう一つ、立つという字を使った自立があります。こちらの自立は、自分で立つという字の通り、一人でものごとを行うという意味です。

私が皆さんに意識してほしい自律は、自分を律するという意味です。もっと易しい言葉で表すなら、自分をコントロールすることです。この律の字は、法律の律の字ですが、「おきて」を表しており、お手本に従うことや、お手本などによって判断するという意味があります。学校は、その字の通り学ぶところですが、学の字の語源は「まねぶ」という、まねをするという意味であるというのが一般的な解釈です。そう考えると、学校は、お手本に従って児童生徒が行動するところであるとも言えます。

学校では、教科書やさまざまな教材を使いながら、皆さんにお手本を示しますので、そのまねをしながら、自分をコントロールする力をつけていってほしいです。私たち先生方も、引き続き良いお手本を示せるよう努力していきます。

井草中学校の第一の教育目標は「自主自律」ですから、自ら進んで取り組む人、自分をコントロールできる人になることを目指しています。自分の考えや行動を自分でコントロールできるようになることはけっこう大変で、大人であっても悪い手本をもとに、自分だけのルール従って行動し、周囲の人や世の中に悪い影響を与えてしまう人がいます。日本も資本主義社会ですので、自分や社会がコントロールできなくなってしまうような欲望や、激しい競争によって、過去には悲惨な戦争を経験し、多くの人々が犠牲になりました。戦争の話題については、別の機会にしたいと思います。

少し本題からそれましたが、２学期は良いお手本をもとに、自分の中で正しいルールのレベルアップを図り、そのルールに従って行動するという、自律を意識して過ごしましょう。自分をコントロールするための正しいルールを学び、自分の考えを深める活動をしながら、収穫の秋やクリスマスには、自分の成長が大きな財産やプレゼントになることを願っています。

12月末まで長い２学期になりますが、元気に頑張りましょう。【８月２７日　始業式講話一部】

今月の人権スローガン：高齢者の人権について考え、家族を大切にしよう

９月８日（月）の朝礼時には、敬老の日にあわせて祖父・祖母と連絡をとってほしいことや、祖父・祖母らが過ごしたこの 100 年を振り返り、「自律」についてさらに考えを深めてほしいことを校長より話しました。先週は「老人週間」でした。ご家庭におかれましても、高齢者を敬ったりいたわったりすることや、優しい社会や家族の在り方などについて話題にしていただけますと幸いです。

体操着の見直しについて

取り扱い業者より令和８年度に体操着の価格改定を行う旨の連絡を受けたことを端緒に、現在体操着の見直しを行っています。価格だけでなく機能性や耐久性等を重視しながら、様々な点検・確認を行い、今年中には新体操着を決定し、令和８年度から導入する予定です。

素材やデザイン等の選定にあたっては、生徒や保護者の代表の意見、学校運営協議会委員の意見等を参考にしながら進めています。決まり次第、在校生保護者の皆様には改めてお知らせします。なお、現在のデザインの体操着は引き続き注文を受け付け、出来上がり次第の納品となりますが、新デザインの体操着は新入生の採寸以降に注文を受け付け、納品は３月下旬以降となりますのでご了承ください。

学校ネットワーク再構築に伴うお知らせとお願い

杉並区教育委員会では、主に、教職員が校務で使用してきたネットワークと、学習で教員や生徒が使用してきたネットワークを分離しない「ゼロトラスト」への移行と「フルクラウド化」を目指し、９月から利用できるよう学校ネットワーク再構築事業を進めてまいりました。本校にある生徒用の学習用端末の多くが新しい機種に変更され、校務系データと学習系データが統合される一方、セキュリティ強化を実施することとなります。

この事業に伴い、一時的に通信環境が悪化することや、学習用端末の動作が不安定になるなどの事象が報告されています。教育委員会を通じて１つ１つ対応しておりますので、新しい学校ネットワークと次世代校務ＤＸ実現のため、ご協力をお願い申しあげます。

ネットワーク利用にあたり、２点お願いがございます。

（１） 学習用端末の利用について

新端末についても、故意に破損・故障させることがないよう大切に使用してください。また、付属品である充電ケーブルについても、紛失することのないよう大切に保管してください。授業を始めとして教育活動の様々な場面で学習用端末を使用しますので、長時間使用できるよう、こまめにバッテリーの充電をお願いします。

（２） 学校ホームページ移転について

新ネットワーク下では学校ホームページの更新ができないことが判明したため、移転することを検討しています。移転先が決まり次第、学校だより等でお知らせします。学校支援本部や PTA など、さまざまなリンク先に対してもご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解くださいますようお願い申しあげます。

合唱コンクール公開リハーサルについて

過日、保護者の皆様にお知らせした通り、10月９日（木）と１０日（金）に、本校体育館で合唱コンクールの公開リハーサルを行います。リハーサルを通じて、学年や学級単位で行っている平素の学習活動の過程を、ぜひご覧いただければと思います。

合唱コンクールは１０月１６日（木）に杉並公会堂で行う予定です。全校生徒で協力し、よりよい学校生活を築くための体験活動として、また、自主的・実践的な取り組みを通じて、互いの良さや可能性を発揮しながら集団や自己の課題解決につながる機会となるよう取り組んでいきます。お時間がございましたら、ぜひ当日もご覧くださいますようご案内申しあげます。

職場体験　２年ｉ組

９月２日から４日までの３日間、職場体験に行ってきました。
普段経験のできない仕事や、職場の方々と関わるなど、社会に出るための有意義な体験となりました。前日までは、緊張や不安な様子が見られましたが、体験当日は一所懸命に仕事に取り組んでいました。体験が終わってからは「楽しかった！」「頑張った！」という声がきかれ、生徒たちにとって充実した日々であったことがうかがえました。
ご協力いただきました事業所の皆様、ありがとうございました。

生徒会役員選挙　立会演説会

９月 12 日に立会演説会を行いました。会長候補者２名、本部役員候補者７名が立候補し、どちらも選挙になりました。
候補者は皆、井草中を「良くしよう」「楽しい学校にしよう」「過ごしやすい学校にしよう」という思いで演説を行っていました。特に会長候補の２人は、手元に原稿を持ってはいるものの、ほとんど見ることなく全校生徒の顔を見て立派に演説していました。また、初めて全校生徒の前で話をする候補者も自分の考えをはっきりと述べていました。生徒の皆さんはそんな立候補者の思いをしっかりと受け止めて投票し、生徒会の一員として活動を応援してほしいと思います。

キャリア教育　２年

キャリア教育の一環として、企業の方の講話を聞き、仕事の意義、仕事に対する心構え等を学び、職場体験に活かすとともに、将来の仕事について考えることを目的として行いました。
当日は、弁護士、会社員、会社経営者など、様々な職種の方を講師としてお招きしました。また、マナーについても学びました。９月24日からの職場体験で実践できるといいですね。

<10月の行事予定>

日	曜	行事
1	水	都民の日　⑤カット 校内研修会（登校支援）
2	木	
3	金	英語検定
4	土	
5	日	
6	月	生徒会朝礼（新旧役員あいさつ） 安全指導 合唱コンクールリハーサル（全学年）
7	火	危機対応訓練 第6回小学生部活動体験実行委員会
8	水	子小中合同教育研修会
9	木	合唱コンクールリハーサル （2学年　3・4校時）
10	金	合唱コンクールリハーサル （1学年i組　3・4校時、3学年 5・6校時）
11	土	
12	日	
13	月	スポーツの日
14	火	
15	水	前日指導⑤ 前日打ち合わせ

日	曜	行事
16	木	合唱コンクール （杉並公会堂）
17	金	専門委員会（後期1回） →中央委員会（後期第1回）
18	土	
19	日	
20	月	生徒会朝礼（専門委員長承認式）食育の日
21	火	口腔保健指導（1年、i組）①～④
22	水	分掌部会
23	木	
24	金	⑥自転車安全利用講習会 10分繰り上げ　漢字検定
25	土	
26	日	
27	月	全校朝礼 キャリア面談(3年)始 （～10／31まで午後カット）
28	火	フレンドリースポーツ大会（ｉ組）
29	水	
30	木	
31	金	キャリア面談(3年)終 第7回小学生部活動体験実行委員会

学校だより発行日時点での予定です。
変更になることもあります。

＜夏休み中の話＞

用務主事さんから「学校の西門にカモの親子がいます」と職員室に連絡が入りました。見に行くと、カモの親子が日陰に座っています。時々親ガモが「ガーガー」と鳴きながらキョロキョロしています。するとどこからか「ピーピー」とかわいい声が聞こえます。私たちもかわいい声がどこからするのか探しましたが見当たりません。そんな鳴き声のやり取りが何回か続いたとき、ふと足元を見ると、雨水排水のために側溝ブロックに開いている穴の中からパチャパチャと音がします。子ガモが 2 羽小さな穴から下水道に落っこちていました。どうにか助け出せないかと区役所に連絡しましたが、「野鳥は触ってはいけない。すくい上げることができそうならやってもよいが・・・」との返事。このままでは下水道に流され親ガモのもとには帰れない。
親ガモは子ガモを探して門の近くから動かない。
どうにかしたいと教員、交番、地域の方と協力して手を尽くしましたが、すくい上げることはできませんでした。

野鳥には手が出せないというルールがあることは理解しましたが、あの親ガモの様子を見ると助けてあげたかったです。残りの子ガモが無事に大きくなりますように・・・。